



平成18年11月8日

各 位

会社名 東邦チタニウム株式会社
代表者名 代表取締役社長 野上 一治
コード番号 5727 (東証第一部)
問合せ先 経営企画部企画担当部長 松原 浩
(電話番号 0467-82-0742)

スポンジチタンの生産能力増強構想の変更について

昨年11月、急速なチタン需要の伸びに対応するためにチタンインゴット及びスポンジチタンの生産能力増強に関する構想を発表いたしました。

その後チタンインゴットにつきましては、本年2月発表の通り、北九州市において7月に着工し、平成20年3月の完成を目指して予定通り進捗しております。また、スポンジチタンの700t/年の増強につきましては本年4月発表の通り、7月に着工し来年8月に完成する予定となっております。

一方、スポンジチタンにつきましては、足下の状況から今後の需要を見通した結果、化学プラント、海水淡水化プラント向け等の一般工業向け需要や民生品向けの需要が堅調に拡大していることに加え、航空機向け需要が大幅に拡大していること等から、昨年発表した構想の背景となった予測を上回る需要が見込まれる状況となっております。

それらを踏まえ、また国内外のユーザーから供給量の増加を要請されていることを総合的に勘案し、当社は今般、別紙のとおりスポンジチタン生産能力増強の構想を変更することといたしましたので、お知らせいたします。

なお、詳細につきましては今後逐次お知らせしていくこととしております。

当社は、一連の計画、構想の実現を通じ、「世界最強のチタン総合メーカー」を目指してまいります。

以 上

別紙

スポンジチタン生産能力増強の概要

	新構想	従来構想 (平成 17 年 11 月 10 日発表)
増強内容	スポンジチタン新工場の建設	還元・電解工程の段階的増強
立地	北九州市 (新日本製鐵(株)八幡製鐵所保有地) の方向で検討中	現茅ヶ崎工場内
現在の生産能力	15,000 (t/年)	15,000 (t/年)
増強後生産能力	28,000 (t/年) 茅ヶ崎 16,000 (t/年) 新工場 12,000 (t/年)	22,000 (t/年)
能力増強分 () 内は増強率	+13,000 (t/年) (+87%) 茅ヶ崎 + 1,000 (t/年) * 新工場 +12,000 (t/年)	+7,000 (t/年) (+47%)
着工時期 (予定)	茅ヶ崎: 増設工事中 新工場: 平成 19 年度初め	平成 18 年度上期から段階的に着工
完成時期 (予定)	平成 21 年度	平成 23 年度
投資額	未定	未定
備考	茅ヶ崎では更に 6,000 t/年、 新工場の場合には更に 12,000 t/年の増強が可能	

* 茅ヶ崎の生産能力増強は現在還元炉及び分離炉を各 1 基増設して平成 19 年 8 月までに 700 t/年の増強を行うことで進めておりますが (下記参考参照)、生産効率の向上を図る等で平成 19 年度中に更に 300 t/年の増強 (合計 1,000 t/年の増強) を予定しております。

(参考)

茅ヶ崎スポンジ生産能力増強投資の内容 (平成 18 年 4 月 26 日発表)

項目	内容
増強内容	還元炉及び分離炉を各 1 基増設
増強前生産能力	15,000 (t/年)
増強後生産能力	15,700 (t/年)
能力増強分 () 内は増強率	700 (t/年) (+5%)
建設計画	平成 18 年 7 月 着工 平成 19 年 8 月 完工
投資額	820 百万円
資金計画	全額自己資金で賄う予定
立地	現茅ヶ崎工場内

以上